

目標達成計画

事業所名 グループホームこもれび

作成日: 平成 26 年 3 月 14 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や看取りについては利用者本人を支えていく為に、出来るだけ早い段階での本人や家族への意向確認が必要と思われ、作成した指針を用いて文面での説明と提示に期待したい。	終末期においては、本人と家族が穏やかに過ごすことができる環境を整える。また、職員は看取りケアについての研修に参加し、自信と安心を身に付けて介護に臨む。	契約時に於いて看取りについての指針を提示し、本人と家族が納得をして自己選択ができる機会を作り安心できる基とする。	1ヶ月
2	26	介護計画に沿ったケアの実践は、介護保険法の根源であり、認知症ケアの基本部分と言える。介護計画に基づいた、目的を持ったケアの実践に期待したい。	介護計画を職員全員が共有理解し、介護サービス情報の公表目標計画に添ったケアの実践を図る。	介護計画に添ったケアを行ったと、誰もが解る記録の取り方を職員と話し合い実践する。	2ヶ月
3	4	事業所内に議事録の掲示は行われているが、事業所への理解をさらに深める為にも、参加者や全利用者家族への議事録の配布を期待したい。	議事録は運営推進会議ごとにまとめている。早速、実行に移したい。	新年度からの会議後は介護録を参加者及び家族への送付を行う。	3ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。